

令和5年度

事業報告

公益財団法人 五島美術館

◆事業報告

I. 庶務事項

1. 理事会および評議員会の開催

・第119回理事会

令和5年6月6日午前11時より第119回理事会を五島美術館別館講堂にて開催し、下記の議案を審議、可決した。

令和4年度事業報告ならびに収支決算等について
評議員候補者の選任ならびに推薦について
理事候補者の選任ならびに推薦について
美術品の受贈について
定時評議員会の招集について

・第110回評議員会

令和5年6月23日午前11時より第110回評議員会(定時評議員会)を東急株式会社本社役員会議室にて開催し、下記の議案を審議、可決した。

令和4年度事業報告ならびに収支決算等について
評議員の選任について
理事の選任について
理事の報酬について
定款の一部変更について

・第120回理事会

令和5年6月23日午前11時30分より第120回理事会を東急株式会社本社役員会議室にて開催し、下記の議案を審議、可決した。

業務執行理事(常務理事)の選定について
重要な人事の発令について

・第121回理事会

令和6年3月8日午前11時より第121回理事会を五島美術館別館講堂にて開催し、下記の議案を審議、可決した。

令和6年度事業計画書ならびに収支予算書等について
評議員会の開催および招集について

・第111回評議員会

令和6年度事業計画書ならびに収支予算書等の承認の審議事項について、評議員全員の同意を得たので、令和6年3月19日付にて第111回評議員会として同案を可決した。

審議事項 令和6年度事業計画書ならびに収支予算書等の承認について

・第122回理事会

東急株式会社より施設の老朽化に伴う今後10年間に修繕、更新に必要と見込まれる3億円
の特定寄附金の受け入れおよび、本件に関する評議員会開催および招集について資産管
理規程第9条に基づき審議し、理事全員の同意ならびに監事全員の異議のない旨の確認を
得たので、令和6年3月15日付にて、第122回理事会として同案を可決した。

審議事項 特定寄附金の受け入れについて
評議員会の開催および招集について

・第112回評議員会

東急株式会社より施設の老朽化に伴う今後10年間に修繕、更新に必要と見込まれる3億円
の特定寄附金の受け入れについて評議員会運営規則第11条に基づき審議し、評議員全員
の同意を得たので、令和6年3月21日付にて第112回評議員会として同案を可決した。

審議事項 特定寄附金の受け入れについて

2. 官公庁への届出

- ・第110回評議員会決議事項 令和4年度事業報告、収支決算……………内閣府
- ・ 〃 評議員の変更、理事の変更……………内閣府
- ・ 〃 定款の一部変更……………内閣府
- ・第111回評議員会決議事項 令和6年度事業計画等の提出……………内閣府

3. 寄附金、助成金受領等

(1) 寄附金の受領、美術品の受贈

令和5年度について受領した寄附金は以下の通り

・一般寄附金

令和5年 5月 31日 東急株式会社より 90,000,000円

令和5年 11月 30日 東急株式会社より 90,000,000円

・施設の維持を前提とした修理・更新のための特定寄附金

令和6年 3月 29日 東急株式会社より 300,000,000円

(2) 受贈美術品

令和5年6月6日 高木聖雨氏(本名・高木茂行氏)から書跡計6件を受贈

関戸本古今集切「ひさかたの」 伝藤原行成筆 平安時代 11世紀 1件

了佐切(真名序・仮名序) 伝藤原俊成筆 平安時代 12世紀 1件

益田本和漢朗詠集切「三月尽」 伝藤原公任筆 平安時代 12世紀 1件

重要美術品 石山切(貫之集下) 藤原定信筆 平安時代 12世紀 1件

曾丹集切「うちわたし」 伝西行筆 平安時代 12世紀 1件

書状(徳永佐馬助宛) 本阿弥光悦筆 桃山～江戸時代 16～17世紀 1件

(3) 助成金の受領

令和5年度文化資源活用事業費補助金(青磁鳳凰耳花生) 国(文化庁) 546,000円

4. 設備投資等

設備投資等総額 3,320,900円(消費税込)

(内訳)

- ・U字溝漏水補修工事 令和5年7月20日
発注金額 311,300円(消費税込)
発注先 管清工業株式会社
- ・展示ケースパッキン修繕工事 令和5年8月2日
発注金額 1,023,000円(消費税込)
発注先 株式会社丹青社
- ・菖蒲池付近 グレーチング柵嵩上げ工事 令和5年8月18日
発注金額 247,500円(消費税込)
発注先 管清工業株式会社
- ・富士見亭前竹垣取換え工事 令和5年8月23日
発注金額 591,800円(消費税込)
発注先 三栄造園株式会社
- ・本館空冷式モジュールチラー(CHR-1)修理工事 令和5年10月12日
発注金額 971,300円(消費税込)
発注先 東急プロパティマネジメント株式会社
- ・庭園人工竹交換工事 令和6年1月19日
発注金額 176,000円(消費税込)
発注先 三栄造園株式会社

5. 文化財の修復等

重要文化財「青磁鳳凰耳花生」保存修理事業を実施した。

修復費用総額 931,700円

※ 国(文化庁)の令和5年度文化資源活用事業費補助金(観光拠点整備事業)として
546,000円を受領(3.寄附金、助成金受領等参照)

6. 新型コロナウイルス感染症感染拡大予防対策

< イベントの中止・変更からの復帰 >

新型コロナウイルス感染症は、これまで、「新型インフルエンザ等感染症(いわゆる2類相当)」とされていたが、令和5年5月8日から「5類感染症」と位置づけられた。

感染者数も大幅に減少したため、感染予防対策も緩和した。

・受付フロントでの対応

職員のマスク着用は継続

アクリル板仕切りについては撤去

・講演会(特別展)、ギャラリートーク、月例美術講座、コンサートなど

会場収容人数の制限(定員の50%から100%へ)

参加者の氏名・連絡先の把握は継続

換気の実施は継続

内覧会での飲食提供は行わなかった

・茶室特別公開 茶室内部(「古経楼」の畳上)の見学復活

呈茶の休止は継続

・陶芸講座

会場収容人数の制限 特に行わず

・茶 会

各服点での継続

お点前の復活

点心席(見晴荘)の復活

以 上

Ⅱ. 主なる事業活動

[1] 五島美術館(公益目的事業①)

1. 展示事業

1-1. 入館者数

*単位は人

	有料	無料	計	入園者	合計	開館日	一日平均
1 [館蔵]春の優品展—古今和歌集を愛でる—〈令和5年4月1日[土]—5月7日[日]〉	6,585	642	7,227	268	7,495	32	234
2 [館蔵]近代の日本画展〈5月13日[土]—6月18日[日]〉	8,450	402	8,852	130	8,982	32	281
3 [館蔵]古鏡展—めでたい鏡の世界—〈6月24日[土]—7月30日[日]〉	2,863	412	3,275	79	3,354	32	105
4 [館蔵]秋の優品展—白・黒・モノクローム—〈8月26日[土]—10月15日[日]〉	6,582	509	7,091	108	7,199	44	164
5 [特別展]古伊賀—破格のやきもの—〈10月21日[土]～12月3日[日]〉	11,584	1,907	13,491	367	13,858	38	365
6 [館蔵]茶道具取合せ展〈12月13日[水]～令和6年2月12日[月・振]〉	7,170	694	7,864	187	8,051	45	179
7 [館蔵]中国の陶芸展〈2月20日[火]～3月31日[日]〉	4,893	454	5,347	135	5,482	36	152
合計	48,127	5,020	53,147	1,274	54,421	259	210

1-2. 特別展

[特別展]古伊賀—破格のやきもの—

- ・主催＝公益財団法人五島美術館
- ・期間＝令和5年10月21日[土]～12月3日[日]
- ・特別内覧会＝令和5年10月20日[金]……………出席者136名
- ・期間中鑑賞者数……………13,491名
- ・講演会＝令和5年11月3日[金・祝] 竹内順一氏(東京藝術大学名誉教授)
「焼き締め陶器の真髓」……………聴講者116名
- ・講演会＝令和5年11月25日[土] 井上喜久男氏(元愛知県陶磁資料館館長補佐)
「古伊賀生成の軌跡」……………聴講者105名

1-3. 付帯事業

展示事業に関連して、美術館と展示・収蔵品を全国の不特定多数の方に紹介する効果がある東急グループの「五島美術館名品集カレンダー」の制作・監修を行なった。

また国宝「源氏物語絵巻」をはじめ展示・収蔵品に因んだオリジナルグッズなどの製作・監修、館内ミュージアムショップ等での販売も実施した。

2. 調査・研究・保存事業

2-1. 調査・研究

- ・特別展等に際して、館外所蔵および収蔵作品の調査を行なった。
- ・展示設備をはじめとする館内設備の調査とデータ蓄積を継続した。
- ・収蔵する図書を整理し、情報の入力を継続した。
- ・以上の成果の一部については、展覧会図録および研究紀要にて報告。

2-2. 美術品の保存・補修

- (1) 重要文化財「青磁鳳凰耳花生」の保存修理事業を行なった。修理費は931,700円であるが、国(文化庁)の令和5年度文化資源活用事業費補助金(観光拠点整備事業)546,000円を受けた。
- (2) 経年劣化した、重要美術品「唐物文琳茶入 銘 本能寺」の包み裂を修理した。
- (3) 作品の展示に際し、経年劣化損傷していた重要美術品「伯庵茶碗 銘 冬木」の包み裂を修理。また、重要美術品「井戸茶碗 銘 美濃」の仕覆を修理(次年度に継続)。
- (4) 収蔵庫の保存環境改善のため総合的な除塵防黴施工(IPM)を実施した。

2-3. 出版物

- (1) 『古伊賀一破格のやきもの一』
 - ・判型=B5判変型
 - ・発行日=令和5年10月21日
 - ・企画・監修=五島美術館
 - ・発行=株式会社淡交社
 - ・頁数=192頁(カラー160頁、図版93件所収)
- (2) 『五島美術館研究紀要』第12号
 - ・判型=A4判
 - ・発行日=令和6年3月31日
 - ・編集=五島美術館学芸部・大東急記念文庫学芸部
 - ・発行=公益財団法人五島美術館

2-4. 美術品の他所への出品

- ・台東区立書道博物館「蘭亭図巻(大巻)」他/計5件
「東京国立博物館・台東区立書道博物館連携企画20周年 王羲之と蘭亭序」
(期間=令和5年1月31日～4月23日)

- ・富山県美術館・青森県立美術館・東京国立近代美術館
 ……「幾利壽當頌耶蘇十二使徒屏風 棟方志功画」／計1件
 「生誕 120 年 棟方志功展 メイキング・オブ・ムナカタ」(期間=令和5年3月18日～12月3日)
 - ・出光美術館 ……重要文化財「虚堂智愚墨跡 二首偈」他／計2件
 「茶の湯の床飾り—茶席をかざる書画」(期間=令和5年4月22日～5月28日)
 - ・京都文化博物館・サントリー美術館 ……「唐物茄子茶入 銘 宗伍茄子」／計1件
 「四百年遠忌記念 大名茶人 織田有楽斎」
 (期間=令和5年4月22日～5月25日・令和6年1月31日～3月24日)
 - ・山梨県立美術館 ……「有馬茶会記 友阿弥筆」／計1件
 「テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本」(期間=令和5年9月9日～11月5日)
 - ・福岡市博物館 ……重要文化財「大手鑑 筆陣毫戦」他／計2件
 「黒田長政没後 400 年 黒田侯爵家の名品 知られざる黒田家「家宝」の近代史」
 (期間=令和5年9月15日～11月5日)
 - ・MIHO MUSEUM ……重要文化財「金峯山埋経 藤原道長筆」／計1件
 「金峯山の遺宝と神仏」(期間=令和5年9月16日～12月10日)
 - ・和泉市久保惣記念美術館
 ……「色紙帖(新古今和歌集) 本阿弥光悦筆・伝俵屋宗達下絵」他／計2件
 「宗達—物語の風景 源氏・伊勢・西行—」(期間=令和5年9月17日～11月12日)
 - ・東京国立博物館 ……国宝「源氏物語絵巻 夕霧」他／計4件
 「やまと絵 受け継がれる王朝の美」(期間=令和5年10月11日～12月3日)
 - ・根津美術館 ……重要文化財「寸松庵色紙 伝紀貫之筆」他／計3件
 「北宋書画精華」(期間=令和5年11月3日～12月3日)
 - ・東京富士美術館 ……「源氏物語絵巻 鈴虫一 現状模写」他／計2件
 「開館 40 周年記念 源氏物語 THE TALE OF GENJI—「源氏文化」の拡がり 絵画、工芸から現代アートまで—」(期間=令和6年2月24日～3月24日)
 - ・国立工芸館 ……重要文化財「鼠志野茶碗 銘 峯紅葉」／計1件
 「卒寿記念 人間国宝 鈴木藏の志野展」(期間=令和6年3月19日～6月2日)
- 計 15ヶ所 25件

2-5. 美術品の写真掲載・利用

美術の教育普及の観点から、各種の美術図書やビデオ・テレビ番組などに、その内容に検討を加えた上で、当館収蔵の美術品の撮影および写真掲載使用を許可した。

139件 のべ229点

3. 普及事業

3-1. 普及事業(当館主催)

(1) ギャラリートーク(展示解説)—入館者を対象にして実施

計26回実施 聴講者数 [のべ]1,750名

- [館蔵]春の優品展—古今和歌集を愛でる—
 - 「古今和歌集の古筆」 令和5年4月12日[水](別館講堂)……………参加者91名
 - 「和歌と絵画・歌仙絵」 4月19日[水](別館講堂)……………83名
 - 「源氏物語絵巻について」 5月2日[火]、5月7日[日](別館講堂)……………計175名
 - [館蔵]近代の日本画展
 - 「棟方志功と五島慶太」 5月24日[水](別館講堂)……………84名
 - 「棟方志功の世界」 5月31日[水](別館講堂)……………94名
 - 「近代日本画の世界」 6月8日[木](別館講堂)……………80名
 - [館蔵]古鏡展—めでたい鏡の世界—
 - 「昔の本と学問」 6月27日[火](別館講堂)……………21名
 - 「目出度い中国鏡」 7月5日[水](別館講堂)……………33名
 - 「本の書き入れから分かること」 7月11日[火](別館講堂)……………19名
 - 「移ろう倭鏡」 7月19日[水](別館講堂)……………43名
 - 「愛でたい古鏡」 7月26日[水](別館講堂)……………59名
 - [館蔵]秋の優品展—白・黒・モノクローム—
 - 「五島美術館の日本陶磁について」 8月31日[木](別館講堂)……………28名
 - 「白・黒・モノクローム(絵画・書跡編)」 9月21日[木](別館講堂)……………53名
 - 「紫式部日記絵巻について」 10月11日[水]、15日[日](別館講堂)……………計191名
 - [特別展]古伊賀—破格のやきもの—
 - 「花生のおもて・うら」 10月31日[火]、11月23日[木](別館講堂)……………計125名
 - 「堂々たる水指」 11月8日[水]、11月30日[木](別館講堂)……………計126名
 - [館蔵]茶道具取合せ展
 - 「名物裂—古裂鑑賞の歴史」 令和6年1月16日[火](別館講堂)……………97名
 - 「五島慶太翁と茶の湯」 1月31日[水](別館講堂)……………101名
 - 「茶の湯を彩る染織」 2月7日[水](別館講堂)……………99名
 - [館蔵]中国の陶芸展
 - 「中国陶磁について」 2月22日[木]、3月28日[木](別館講堂)……………計118名
 - 「中国鏡と倭鏡」 3月6日[水](別館講堂)……………30名
- ※5月7日までは、参加者の氏名・連絡先を把握(受講カードの配布・回収)するなどの感染拡大予防対策を講じた。

(2) 青少年向け普及講座

- こども美術講座—小中学生を対象にして美術や日本文化について解説および体験学習を実施
 - 「日本画を知ろう」 6月4日[日](本館集会室)……………計3名[こども1/大人2]
- 中学校への出張講義
 - 東村山市立東村山第三中学校
 - 令和6年3月4日[月]「日本の絵画」……………第2学年141名

(3) 団体見学および団体説明会

[館蔵]近代の日本画展	計3団体・計79名
[館蔵]秋の優品展—白・黒・モノクローム—	計4団体・計129名
[特別展]古伊賀—破格のやきもの—	計2団体・計41名
[館蔵]茶道具取合せ展	計2団体・計45名
[館蔵]中国の陶芸展	計1団体・計21名
	総計=12団体・315名

※新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、団体見学および団体説明会の受け入れを再開した。

(4) ミュージアム・コンサート—入館者を対象にして実施

- ・クアルテット・リゾナンツァによる弦楽四重奏演奏会＝令和5年6月28日[水]
プログラム：ハイドン 弦楽四重奏曲第81番ト長調 Op.77-1, Hob.Ⅲ-81
ベートーヴェン 弦楽四重奏曲第13番変ロ長調 Op.130
入場料＝4,500円(友の会4,000円) 予約制……………参加者180名
- ・長唄演奏会—和のこころを聴く＝令和5年9月27日[水]
プログラム：賤機帯 春秋 蜘蛛拍子舞
入場料＝4,500円(友の会4,000円) 予約制……………参加者115名

(5) 茶室特別公開—入館者を対象にして実施

公開日＝令和5年5月25日[木]、令和6年2月1日[木]
公開を制限している登録有形文化財の茶室(古経楼・富士見亭)を特別公開した。

(6) 特別閲覧

美術館、博物館、大学等の研究者を対象として美術品の特別閲覧に対応した。

- ・佐々木 勇氏(1名:令和5年4月16日)……………大般若経 卷第四〇—他 計6件
- ・野島 義敬氏(1名:令和5年5月18日)……………重要文化財 大手鑑 筆陣毫戦他 計2件
- ・菅野 智明氏他(27名:令和5年6月10日)……………淳化閣帖(顧氏本)他 計3件
- ・松原 茂氏(1名:令和5年6月29日)……………重要文化財 寸松庵色紙他 計3件
- ・堀川 貴司氏(1名:令和5年7月28日)……………重要文化財 賦譜・文筆要決 計1件
- ・深澤 太郎氏他(2名:令和5年9月7日)……………内行花文鏡Ⅰ系他 計7件
- ・下田 章平氏(1名:令和5年9月20日)……………神龍半印本蘭亭序 計1件
- ・月本 雅幸氏他(3名:令和5年11月5日)……………重要美術品 華嚴経合論 卷第二十七 計1件
- ・白井 克也氏(1名:令和5年11月8日)……………重要美術品 方格四神鏡 永徽元年銘他 計4件
- ・薮 政人氏(1名:令和5年11月22日)……………猿図・「布袋和尚」一行書 計1件
- ・重根 弘和氏(1名:令和6年3月6日)……………熊川茶碗 銘 千歳 計1件
- ・板谷 寿美氏(1名:令和6年3月29日)……………堆朱獅子牡丹文香合他 計2件

3-2. 友の会(特別会員制度)

美術教育普及のため、開館以来友の会制度を設け、今日に至っている。本年度の利用状況は次のとおり(令和6年3月31日現在)。

3-2-1. 美の友会(定員制度無し・入会した日より1年間有効)

- ・会員数=379名
- ・年会費=4,000円
- ・展覧会(特別展を含む)を何度でも鑑賞可能。
- ・特別展の講演会を無料で聴講可能。
- ・「美の友会月例美術講座」の開催(聴講無料、資料代1回につき100円必要)。
- ・陶芸講座の開催(年3回)。
- ・展覧会や催物の案内を発送。
- ・提携する美術館の入館料割引。

(1) 月例美術講座—美の友会会員を対象にして実施

美の友会会員を対象に下記の講座(各月2~3回(8月、11月を除く))を開催した。各回とも一貫したテーマに即した主題を掲げ、五島美術館の収蔵品を中心にパワーポイントを使用してわかりやすい講座を行なった。

※5月7日までは、参加者の氏名・連絡先を把握(受講カードの配布・回収)するなどの感染拡大予防対策を講じた。

計27回実施 聴講者数 [のべ]1,333名

・書跡鑑賞シリーズXVI「古今和歌集の古筆」(全5回)

担当=五島美術館学芸部 佐々木佑記

第1回	令和5年	4月 1日[土]	「さまざまな『古今和歌集』の古筆」……聴講者91名
第2回		5月 6日[土]	「高野切古今集」……88名
第3回		6月 3日[土]	「寸松庵色紙」……73名
第4回		7月 1日[土]	「関戸本古今集」……66名
第5回		9月 2日[土]	「本阿弥切」……79名

・陶磁鑑賞シリーズXI「五島美術館の陶磁器ベスト5」(全5回)

担当=五島美術館学芸部 砂澤祐子

第1回	令和5年	4月 8日[土]	「慶太翁愛蔵の名碗 —重要文化財 鼠志野茶碗 銘 峯紅葉—」……聴講者55名
第2回		5月 13日[土]	「墨跡にあう花生 —重要文化財 青磁鳳凰耳花生—」……43名
第3回		6月 10日[土]	「稀少な透彫の水注 —重要文化財 五彩金襴手透彫水注—」……35名

- 第4回 7月 8日[土] 「君の名は?
—重要文化財 古伊賀水指 銘 破袋—」…… 35名
- 第5回 9月 9日[土] 「手になじむ名碗の再評価
—黒織部杳形茶碗 銘 わらや—」…………… 36名
- ・特別展鑑賞シリーズⅣ「古伊賀への道」(全4回) 担当=五島美術館学芸部 菅沢そわか
- 第1回 令和5年 4月 15日[土] 「[入門編] 古伊賀の名品とやきもの基礎知識」
…………… 聴講者43名
- 第2回 5月 20日[土] 「[初級編] 古伊賀の生産地と「○○伊賀」」… 46名
- 第3回 6月 17日[土] 「[中級編] 茶人と古伊賀」…………… 60名
- 第4回 7月 15日[土] 「[上級編] 残された謎と古伊賀検定(まとめ)」
…………… 35名
- ・考古鑑賞シリーズⅡ「古鏡への視点」(全4回) 担当=五島美術館学芸部 林克彦
- 第1回 令和5年 9月 16日[土] 「創作模倣の鏡(三国時代)」…………… 聴講者36名
- 第2回 12月 16日[土] 「権威の象徴(古墳時代)」…………… 33名
- 第3回 令和6年 1月 20日[土] 「華麗な鏡(唐時代)」…………… 23名
- 第4回 3月 23日[土] 「鏡を愛でる—収集家と鏡—」…………… 19名
- ・古典籍鑑賞シリーズⅤ「蔵書家と蔵書印」(全5回) 担当=大東急記念文庫学芸部 長田和也
- 第1回 令和5年 10月 7日[土] 「大東急記念文庫の古典籍概観」…… 聴講者39名
- 第2回 12月 2日[土] 「金沢文庫印と『白氏文集』」…………… 42名
- 第3回 令和6年 1月 6日[土] 「寺社の蔵書印」…………… 35名
- 第4回 2月 3日[土] 「個人の蔵書印①—学問と蔵書—」…………… 33名
- 第5回 3月 2日[土] 「個人の蔵書印②—書物の収集—」…………… 28名
- ・絵画鑑賞シリーズⅩⅡ「絵画の鑑賞—紫式部日記絵巻」(全4回) 担当=五島美術館学芸部 下山來夏
- 第1回 令和5年 10月 14日[土] 「『紫式部日記絵巻』絵画研究史の要点」
…………… 聴講者54名
- 第2回 令和6年 1月 13日[土] 「蜂須賀家本・藤田家本」…………… 66名
- 第3回 2月 10日[土] 「旧森川家本・旧久松家本」…………… 72名
- 第4回 3月 9日[土] 「紫式部を描いた絵」…………… 68名

(2) 陶芸講座—美の友会会員を対象にして実施 *指導=弘法窯スタッフ

下記の通り、当館第二講堂において陶芸講座を開催した。当日、参加者は成形から絵付けまでを行って終了(一日教室)。岐阜県可児市の弘法窯の陶房まで輸送して、焼成(完成品は集会室にて手渡し)。

- ・第1回＝令和5年5月27日・28日「志野焼・越前風自然釉焼締陶器」…………… 参加者計26名
 - ・第2回＝令和5年9月17日・18日「織部焼・越前風自然釉焼締陶器」…………… 計25名
 - ・第3回＝令和6年1月27日・28日「志野焼・越前風自然釉焼締陶器」…………… 計27名
- 総計＝78名

3-2-2. 茶の友会(定員制度・毎年度4月1日から翌年3月31日まで有効)

- ・会員数＝1,200名
- ・年会費＝6,000円
- ・展覧会(特別展を含む)を何度でも鑑賞可能。
- ・特別展の講演会を無料で聴講可能。
- ・展覧会や催物の案内を発送。
- ・「美の友会月例美術講座」を聴講可能(聴講料・資料代1回につき600円必要)。
- ・「茶の友会茶会」の開催(年2回・ただし、1回につき実費13,000円必要)。
- 第1回秋季茶会＝令和5年11月16日、17日、18日、19日…………… 参加者計556名
- 第2回春季茶会＝令和6年3月14日、15日、16日、17日…………… 参加者計582名
- * 記茶会に使用した美術品について学芸員が解説した。

総計＝1,138名

4. その他

4-1. 外部との連携について

(1) 地域における連携

① 上野毛商店会、町会

- ・上野毛稲荷神社例大祭(10月8日)への参加
- ・今後のまちづくりの意見交換
- ・上野毛まちづくりセンターによる「上野毛商店街のパンフレット」動画制作

② 世田谷美術館 相互割引提携

- ・世田谷美術館との相互割引を実施(平成29年4月1日より実施)。

③ 多摩美術大学

- ・社会連携部との連携事業策定

④ 世田谷区

- ・JCOM「長々と散歩・世田谷」への保坂区長と共に出演、収録協力
- ・世田谷区第4期文化・芸術振興計画の策定参画

⑤ 一般社団法人キネコ・フィルム

令和5年11月1日～6日 第30回キネコ国際映画祭(二子玉川)

- ・二子玉川～上野毛地区における文化の振興・普及活動として運営・告知協力
- ・審査会場提供と審査員の展示鑑賞

(2) 美術館・学校・関連団体との連携

① 「五島慶太未来創造館」との連携

- ・当館が収蔵する「五島慶太翁肖像画」(弦田英太郎作)を、五島慶太翁の生誕地である長野県小県郡青木村に無償貸与し、青木村内の「五島慶太未来創造館」の館内において展示
- ・五島慶太未来創造館の特別企画展「絵巻が伝える 紫式部と源氏物語の世界」において展示内容の協力及び販売商品の提供

会期 令和6年3月2日～令和6年7月15日

② 「ぐるっとパス2023」での連携

東京都歴史文化財団の提唱により委員会形式で運営している共通利用券制度。都内101の国、公、私立の美術館・博物館の常設展及び企画展を2か月間2,500円の料金を鑑賞できる。首都圏の在住在勤者、国内外からの観光客、企業等の福利厚生利用を目的として美術館窓口と委託により販売。スマートフォンとカードによるQRコード化を提示。101施設中9位の成果配分実績を記録した。

・販売実績 301枚(令和5年4月1日～令和6年1月31日)

・入館実績 5,478人(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

③ 三井記念美術館、根津美術館との「三館合同キャンペーン」

「秋の三館 美をめぐる」として他館の入館券の半券提示で割引、全館訪問で1展覧会に招待扱い。4年ぶりの開催。

〈対象展覧会〉

当館 特別展「古伊賀一破格のやきもの」(会期=10月21日～12月3日)

根津美術館 企画展「甲冑・刀・刀装具—光村コレクション・ダイジェスト」(9月2日～10月15日)

三井記念美術館 特別展「超絶技巧、未来へ！明治工芸とそのDNA」(9月12日～11月26日)

割引対象者..... 45名

〈特典展覧会〉

当館 館蔵「茶道具取合せ展」(12月13日～2月12日)

三館達成招待者数..... 27名

④ 学校との連携

- ・共立女子大学大学院家政学研究科被服学専攻

文化財保護・保存を推進し、学術研究機能の向上と人材の育成に寄与することを目的として、共立女子大学との連携事業を実施。令和5年10月4日～令和6年1月24日、大澤竹胎作「このみちや」、同「夏の夜は」計2隻の屏風収納袋の新規作成検討・制作を行ない、成果品の引渡しを受けた。

- ・清泉女子大学の依頼により、学芸員を工芸史の非常勤講師として派遣。
- ・京都芸術大学の依頼により、学芸員を通信教育部の非常勤講師として派遣。
- ・青山学院大学の依頼により、学芸員を博物館実習の非常勤講師として派遣。
- ・鶴見大学の依頼により、学芸員を書道史の非常勤講師として派遣。

- ・東京都市大学等々力中高茶道部
研修会・茶室見学他 令和6年2月24日 ……参加者150名
- ・昭和女子大学
「日本の書芸」 令和5年4月15日 ……参加者150名
- ・博物館実習生の受け入れ
期間＝令和5年11月8日～22日 実習生＝学習院大学1名、駒澤大学1名
- ・その他、筑波大学、日本女子大学、青山学院文学部史学科、昭和女子大学、実践女子大学国文学科、二松学舎大学、日本大学文理学部国文学科、十文字女子大学、東京工業大学、慶応女子高等学校、玉川聖学院中等部・高等部、日本菓子専門学校、世田谷区立上祖師谷中学、東京学芸大学附属中学、和光小学校の実習の場として提供

(3) 東急グループとの連携

① 特別鑑賞会「東急グループ感謝のつどい」

- ・特別展示、茶室公開他 令和5年4月17日 ……参加者222名

② 「東急ロイヤルクラブ」との連携

- ・『作って楽しむ景観盆栽』ワークショップ 令和5年4月22日 ……参加者21名
- ・『苔テラリウム』ワークショップ 6月18日 ……参加者36名
- ・特別展『古伊賀』ご招待 10月25日～11月24日 ……入館者788名
- ・講演会「国宝『源氏物語絵巻』と描かれた紫式部」 令和6年3月24日 ……受講者105名

④ 東急グループ主催「とうきゅうキッズプログラム」との連携

- ・「〈茶室で抹茶を飲んでみよう!〉」 令和5年12月23日 ……参加者14名

⑤ Bunkamura とのタイアップ企画

- ・Bunkamura 特設サイト「渋アート」への記事掲載協力
- ・当美術館前売り券、当日入館券の販売、普及企画のチケット販売
- ・Bunkamura 利用顧客および MyBunkamura 登録会員へのサービス提供

4-2. 外部団体との協力関係

(1) 公益財団法人日本博物館協会

- ・理事会に監事として出席 (令和5年6月26日)
- ・全国博物館長会議に出席 (令和5年7月5日)
- ・全国博物館大会に出席 (令和5年11月15日)
- ・理事会に監事として出席 (令和6年3月15日)

(2) ICOM 日本委員会

- ・2023年度 ICOM 日本委員会総会への参加 (令和5年5月23日)

- (3) 公益財団法人東京オペラシティ文化財団
 - ・定時評議員会に評議員として出席 (令和5年6月20日)
 - ・評議員会に評議員として出席 (令和6年3月6日)
- (4) 公益財団法人小堀遠州顕彰会
 - ・理事会に理事として出席 (令和6年3月4日)
- (5) 一般社団法人全国美術館会議
 - ・定時社員総会に出席 (令和5年5月25日)
- (6) 日本博物館協会の依頼により、学芸員を「博物館研究」編集委員として派遣。
- (7) 乃村文化財団の依頼により、学芸員を選考委員として派遣。
- (8) 福井県教育総合研究所の依頼により、学芸員を講座講師として派遣 (令和5年9月15日)
- (9) 和泉市久保惣記念美術館の依頼により、学芸員を同館特別展講演会講師として派遣
(令和5年10月22日)
- (10) 東京国立博物館の依頼により、学芸員を同館価格評価員として派遣 (令和5年12月1日)
- (11) 国立歴史民俗博物館の依頼により、学芸員を同館資料買取評価会委員として派遣
(令和6年3月6日)
- (12) 東京学芸大学附属高等学校の依頼により、学芸員を授業講師として派遣
(令和6年3月6日)
- (13) 九州国立博物館の依頼により、学芸員を同館列品等修理請負候補者選定委員会委員委嘱
(～令和6年3月29日)
- (14) 公益社団法人日本工芸会主催「第70回日本伝統工芸展」に協賛

4-3. 学会・研究会

- (1) 東洋陶磁学会の研究会、茶の湯文化学会の例会において研究成果を発表。
- (2) 美術史学会、書学書道史学会(以上大会・例会および研究会)に出席(オンライン開催を含む)。
- (3) 源氏絵データベース研究会、茶書研究会、茶の湯勉強会、書芸術研究会、関西書画コレクション研究会に参加(オンライン開催を含む)。

[2] 大東急記念文庫(公益目的事業②)

1. 閲覧事業

1-1. 図書閲覧

(1) 個人閲覧

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館日数		26	22	22	26	5	26	22	26	14	23	20	27	259日
閲覧者数		2	10	7	12	1	11	5	4	5	7	11	9	84名
閲覧 図書	国書	6	10	41	9	8	40	7	1	1	7	5	10	145点
	漢籍	0	1	0	9	0	1	1	0	0	0	5	2	19点
	仏書	0	4	1	14	0	5	4	15	2	4	9	3	61点
	その他	1	1	1	2	0	2	3	2	1	1	1	1	16点
計		7	16	43	34	8	48	15	18	4	12	20	16	241点

(2) 団体閲覧

- ・令和5年7月8日 ハワイ大学・国文学研究資料館ほか(12点/於集会室)……………11名
- ・令和5年10月14日 慶應義塾大学大学院生ほか(52点/於集会室)……………11名

1-2. 展示

(1) 五島美術館への出陳

- ・[館蔵]春の優品展—古今和歌集を愛でる—
……………重要文化財「公忠朝臣集」・重要文化財「手鑑」・重要文化財「白氏文集」他/計13件
 - ・[館蔵]近代の日本画展
……………「相撲人物素描」/計1件
 - ・[館蔵]古鏡展—めでたい鏡の世界—
特集展示「書き入れ本と自筆資料」(展示室2)
……………重要文化財「因明論疏」・重要文化財「論語集解」・「付法蔵伝」他/計23件
 - ・[館蔵]秋の優品展—白・黒・モノクローム—
……………重要文化財「高僧像」・国宝「六祖挾担図」・重要文化財「寒山図」他/計10件
 - ・[館蔵]茶道具取合せ展
……………「織田信長書状」・「豊臣秀吉消息」・「武野宗瓦消息」・「茶室起絵図」/計4件
- 計 51件

・大東急記念文庫特集展示「書き入れ本と自筆資料」(展示室2)について、出陳作品の選定、解説執筆等を行った。令和6月24日[土]～7月30日[日]

(2)他美術館等への貸出

- ・たばこと塩の博物館……………「ひともと草」他/計8件
「没後200年 江戸の知の巨星 大田南畝の世界」(期間=令和5年4月29日～6月25日)

- ・サントリー美術館……………「十番虫合」「肘下選蟻」「芥子園画伝」／計3件
「虫めづる日本の人々」(期間＝令和5年7月22日～9月18日)
- ・福岡市博物館……………重要文化財「金光明最勝王経」／計1件
「黒田長政没後400周年 黒田侯爵家の名品—知られざる黒田家「家宝」の近代史—」(期間＝令和5年9月15日～11月5日)
- ・長崎歴史文化博物館……………「物産ノ蘭名」「草木集」「諸家蟲魚蝦蟹雜記図」／計3件
「シーボルト来日200周年記念 大シーボルト展」(期間＝令和5年9月30日～11月12日)
- ・東京国立博物館……「山水屏風」「伊勢物語」「新古今集月詠和歌巻」「観世流謡本」／計4件
「やまと絵—受け継がれる王朝の美—」(期間＝令和5年10月11日～12月3日)
「本阿弥光悦の大宇宙」(期間＝令和6年1月16日～3月10日)

計 5ヶ所 19件

2. 調査・研究・保存事業

2-1. 図書調査

国文学研究資料館の研究会や、同館地域調査委員としての調査には令和5年度は参加しなかった。

2-2. 図書収集

(1) 閲覧参考資料

「人物叢書」等を継続購入中である。

(2) 出版文化史参考資料

令和5年度は購入しなかった。

2-3. 研究発表

専門家の協力を仰ぎながら機関誌『かがみ』第54号(令和6年3月31日発行)を編集、発行した(2-6. 出版物の編集・刊行・頒布・委託出版(主なもの)(1)頒布を参照)。

2-4. 図書保存

(1) 収蔵庫内の参考書誌、図書資料等と和古書との分離収納作業を行なった。

(2) 収蔵資料の保存状態を調査し、修理・補修リストに記載した。

(3) 庫内に適度の防虫剤を施した。また防塵、除湿、防災には万全を期し、予防策として除塵防黴施工(IPM＝総合的有害生物管理)を実施した。

(4) 不慮の災害に備え、写真撮影による副本作りを行なった。令和5年度は、「大般若波羅蜜多経」「蘇悉地羯羅経略疏 卷七」等を撮影した。

2-5. 図書修理

「元田家文書」のうち「高士山水図 十市石谷筆」「墨梅図 賀来飛霞筆」の修理事業を行った。

2-6. 出版物の編集・刊行・頒布・委託出版(主なもの)

(1) 頒布

・機関誌『かがみ』第54号(令和6年3月31日発行)

- ・『典籍逍遙一大東急記念文庫の名品』(平成19年3月31日発行)
- ・『狩谷椽斎と経籍訪古志一大東急記念文庫所蔵の漢籍から』(令和元年6月10日発行)
- ・公開講座講演録

(2) 委託販売

- ・大東急記念文庫善本叢刊中古・中世篇(汲古書院)——継続刊行中
令和5年度は第15巻「国史・古記録・寺誌」(第29回配本)を刊行した。
- ・大東急記念文庫善本叢刊近世篇(全18巻別巻1巻)(汲古書院)
- ・大東急記念文庫所蔵『芥子園画伝』初集・二集・三集(勉誠出版)
- ・マイクロフィルム版『江戸文学総瞰』(丸善雄松堂)
- ・『物語文学総瞰』は令和4年8月21日の期間満了をもって販売契約を終了した。

2-7. 普及

(1) 出版物受贈(主なもの)

- ・『皇室制度史料 儀制 踐祚・即位二』1冊(宮内庁書陵部)
- ・『磧砂版大蔵経目録 第十二冊』1冊(杏雨書屋)
- ・『東大寺叢書3 東大寺要録三』(東大寺史研究所)

(2) 図書資料撮影、掲載、出版、翻印等許可

- ・各種団体
かほく市、木更津市等
- ・出版社等
勉誠社、岩波書店、思文閣出版、青裳堂書店、汲古書院、ミネルヴァ書房等
- ・個人
研究者等6名

2-8. 国等各種公共機関・団体への協力と職員の派遣

- (1) 武蔵野大学の依頼により、学芸員を非常勤講師として派遣。
- (2) 人間文化研究機構の依頼により、学芸員2名を基幹研究プロジェクト連携研究員として研究会、見学会に派遣(令和5年8月7日～9日、竹笹堂、大入、キャンパスプラザ京都、瑞光寺・令和5年12月22日、五島美術館)。
- (3) 第3回古籍原本調査研究会に参加(令和6年2月23日～24日、キャンパスプラザ京都)。
- (4) ワークショップ「日本における徳の諸相」に参加(令和6年3月14日、慶應義塾大学日吉キャンパス)。
- (5) 国文学研究資料館の地域資料専門部会委員として文献資料調査に参加。

2-9. その他

日本近世文学会編『和本図譜 江戸を究める』(文学通信)の編集・刊行に執筆者の一人として参加した。

貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

公益財団法人五島美術館

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	71,704,659	84,735,961	△ 13,031,302
未収金	3,785,430	5,818,913	△ 2,033,483
前払金	787,287	2,902,087	△ 2,114,800
棚卸資産	22,800,362	24,213,335	△ 1,412,973
立替金	11,820	9,080	2,740
流動資産合計	99,089,558	117,679,376	△ 18,589,818
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地(指定)	1,139,685,568	1,139,685,568	0
建物(指定)	945,963,572	1,015,015,504	△ 69,051,932
立木(指定)	1,000,000	1,000,000	0
美術品(指定)	1,161,283,891	1,144,933,891	16,350,000
古典籍(指定)	133,700,570	133,700,570	0
美術品(一般)	4,618,686	4,618,686	0
什器備品(一般)	490,003	490,003	0
投資有価証券(一般)	315,223,653	315,443,900	△ 220,247
基本財産合計	3,701,965,943	3,754,888,122	△ 52,922,179
(2) 特定資産			
積立預金(指定)	0	66,000,000	△ 66,000,000
施設修繕積立預金(指定)	300,000,000	0	300,000,000
投資有価証券(指定)	66,000,000	0	66,000,000
特定資産合計	366,000,000	66,000,000	300,000,000
(3) その他固定資産			
建物(一般)	7,344,130	6,515,624	828,506
美術品(一般)	195,614,325	195,614,325	0
古典籍(一般)	165,000	165,000	0
什器備品(一般)	4,652,589	3,834,531	818,058
ソフトウェア(一般)	96,210	705,789	△ 609,579
保証金	50,000	50,000	0
その他固定資産合計	207,922,254	206,885,269	1,036,985
固定資産合計	4,275,888,197	4,027,773,391	248,114,806
資産合計	4,374,977,755	4,145,452,767	229,524,988
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,332,969	3,971,930	6,361,039
前受金	5,892,000	6,240,000	△ 348,000
預り金	3,450,610	1,907,743	1,542,867
仮受金	△ 2,400	0	△ 2,400
流動負債合計	19,673,179	12,119,673	7,553,506
2. 固定負債			
退職給付引当金	20,257,982	5,609,668	14,648,314
固定負債合計	20,257,982	5,609,668	14,648,314
負債合計	39,931,161	17,729,341	22,201,820
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	3,747,647,505	3,500,335,533	247,311,972
(うち基本財産への充当額)	3,381,633,601	3,434,335,533	△ 52,701,932
(うち特定資産への充当額)	366,000,000	66,000,000	300,000,000
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	587,399,089	627,387,893	△ 39,988,804
(うち基本財産への充当額)	320,332,342	320,552,589	△ 220,247
正味財産合計	4,335,046,594	4,127,723,426	207,323,168
負債及び正味財産合計	4,374,977,755	4,145,452,767	229,524,988

財産目録

令和 6年 3月31日現在

公益財団法人五島美術館

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金 預金	手元保管 普通預金 みずほ上野毛① みずほ上野毛③ みずほ上野毛④ 三菱UFJ玉川① さわやか① さわやか② 定期預金 三菱UFJ② 定期 さわやか 定期	運転資金 運転資金 運転資金 利益分配未収等 次年度展覧会準備費用等 図録・ショップ商品	2,313,817 68,795,684 47,835,533 1,092,842 15 2,911,837 15,281,667 1,673,790 595,158 374,911 220,247 3,785,430 787,287 22,800,362 11,820
流動資産合計				99,089,558
(固定資産)	基本財産	土地(指定) 建物(指定) 立木(指定) 美術品(指定)	世田谷区上野毛3-9-25 19903.86平米 本館・別館・茶室2棟・陶芸教室 樹木・石造物 美術工芸品 2,615件(定款上の不可欠特定財産 平成23年9月以前取得) 美術工芸品 8件(定款上の不可欠特定財産) 美術工芸品 5件	公益目的保有財産であり、公的目的事業及び管理運営の用に供している。 公益目的保有財産であり、公的目的事業及び管理運営の用に供している。 公益目的保有財産であり、公的目的事業の用に供している。 公益目的保有財産であり、公的目的事業の用に供している。
	古典籍(指定)	古典籍 21,835冊(定款上の不可欠特定財産)	公益目的保有財産であり、公的目的事業の用に供している。	1,139,685,568 945,963,572 1,000,000 1,161,283,891 1,134,221,000 21,350,000 5,712,891
	美術品(一般)	古典籍 291冊	公益目的保有財産であり、公的目的事業の用に供している。	133,700,570
	美術品(一般)	古典籍 291冊	公益目的保有財産であり、公的目的事業の用に供している。	131,705,570
	美術品(一般)	美術工芸品 2件	公益目的保有財産であり、公的目的事業の用に供している。	1,995,000
	什器備品(一般)	展示用備品・収蔵棚	公益目的保有財産であり、公的目的事業及び管理運営の用に供している。	4,618,686
	投資有価証券(一般)	国債・社債・株式	公益目的保有財産であり運用益を公益目的事業の財源としている。	490,003
特定資産	施設修繕積立預金(指定)	三菱UFJ・みずほ	公的目的事業及び管理運営のための資産である。	315,223,653
	投資有価証券(指定)	国債・社債・株式	公益目的保有財産であり運用益を公益目的事業の財源としている。	300,000,000
その他固定資産	建物(一般)	排水工工事	公益目的保有財産であり、公的目的事業の用に供している。	66,000,000
	美術品(一般)	美術工芸品 2,241件	公益目的保有財産であり、公的目的事業の用に供している。	7,344,130
	古典籍(一般)	古典籍 2冊	公益目的保有財産であり、公的目的事業の用に供している。	195,614,325
	什器備品(一般)	パソコン・事務機器	公益目的保有財産であり、公的目的事業及び管理運営の用に供している。	165,000
	ソフトウェア(一般)	源氏物語絵巻ビデオ・事務機器	公益目的保有財産であり、公的目的事業及び管理運営の用に供している。	4,652,589
	保証金		公益目的保有財産であり、公的目的事業及び管理運営の用に供している。	96,210
固定資産合計				50,000
資産合計				4,275,888,197
(流動負債)	未払金 前受金 預り金 仮受金		展覧会費用等 次年度茶の友会会費 社会保険料等	10,332,969 5,892,000 3,450,610 △ 2,400
流動負債合計				19,673,179
(固定負債)	退職給付引当金			20,257,982
固定負債合計				20,257,982
負債合計				39,931,161
正味財産				4,335,046,594

予算対比正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

公益財団法人五島美術館

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[3,310,000]	[4,644,850]	[△ 1,334,850]
特定資産運用益	[1,000]	[532]	[468]
公益事業収益	[105,589,000]	[118,713,698]	[△ 13,124,698]
受取補助金等	[0]	[546,000]	[△ 546,000]
受取寄付金	[249,038,000]	[249,038,028]	[△ 28]
雑収益	[51,000]	[535,576]	[△ 484,576]
経常収益計	357,989,000	373,478,684	△ 15,489,684
(2) 経常費用			
事業費	[339,703,000]	[376,174,133]	[△ 36,471,133]
管理費	[34,716,000]	[37,293,355]	[△ 2,577,355]
経常費用計	374,419,000	413,467,488	△ 39,048,488
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 16,430,000	△ 39,988,804	23,558,804
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 16,430,000	△ 39,988,804	23,558,804
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 16,430,000	△ 39,988,804	23,558,804
一般正味財産期首残高	627,387,893	627,387,893	0
一般正味財産期末残高	610,957,893	587,399,089	23,558,804
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	[0]	[316,350,000]	[△ 316,350,000]
一般正味財産への振替額	[△ 69,038,000]	[△ 69,038,028]	[28]
当期指定正味財産増減額	△ 69,038,000	247,311,972	△ 316,349,972
指定正味財産期首残高	3,500,335,533	3,500,335,533	0
指定正味財産期末残高	3,431,297,533	3,747,647,505	△ 316,349,972
III 正味財産期末残高	4,042,255,426	4,335,046,594	△ 292,791,168

予算対比正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

公益財団法人五島美術館

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,310,000	4,644,850	△ 1,334,850
基本財産受取利息	1,744,000	2,132,026	△ 388,026
基本財産受取配当	1,566,000	2,512,824	△ 946,824
特定資産運用益	1,000	532	468
特定資産受取利息	1,000	532	468
公益事業収益	105,589,000	118,713,698	△ 13,124,698
展示事業収益	45,244,000	54,027,580	△ 8,783,580
調査研究事業収益	5,480,000	7,573,313	△ 2,093,313
普及事業収益	17,390,000	16,967,030	422,970
文庫事業収益	1,000,000	1,188,625	△ 188,625
カレンダー収益	28,375,000	29,161,307	△ 786,307
売店収益	8,100,000	9,795,843	△ 1,695,843
受取補助金等	0	546,000	△ 546,000
受取地方公共団体補助金	0	546,000	△ 546,000
受取寄付金	249,038,000	249,038,028	△ 28
受取寄付金	180,000,000	180,000,000	0
受取寄付金振替額	69,038,000	69,038,028	△ 28
雑収益	51,000	535,576	△ 484,576
受取利息	1,000	38,384	△ 37,384
雑収益	50,000	497,192	△ 447,192
経常収益計	357,989,000	373,478,684	△ 15,489,684
(2) 経常費用			
事業費	339,703,000	376,174,133	△ 36,471,133
役員報酬	6,504,000	7,788,216	△ 1,284,216
給料手当	94,376,000	97,304,951	△ 2,928,951
臨時雇賃金	14,374,000	15,843,162	△ 1,469,162
退職給付費用	15,844,000	30,320,001	△ 14,476,001
福利厚生費	16,917,000	17,864,412	△ 947,412
会議費	158,000	20,000	138,000
旅費交通費	152,000	2,564,755	△ 2,412,755
交際費	102,000	105,303	△ 3,303
通信運搬費	4,726,000	3,567,757	1,158,243
減価償却費	69,549,000	67,616,659	1,932,341
消耗什器備品費	966,000	2,576,641	△ 1,610,641
消耗品費	1,013,000	2,332,069	△ 1,319,069
修繕費	4,493,000	5,505,572	△ 1,012,572
修理費	3,000,000	1,880,173	1,119,827
印刷製本費	10,063,000	9,056,409	1,006,591
宣伝広告費	7,800,000	6,814,159	985,841
光熱水料費	13,803,000	10,613,403	3,189,597
保険料	896,000	1,151,556	△ 255,556
諸謝金	150,000	61,137	88,863
租税公課	4,420,000	8,704,500	△ 4,284,500
庭園管理費	5,156,000	6,476,549	△ 1,320,549
委託費	14,360,000	14,252,307	107,693
展覧会費	13,550,000	14,265,847	△ 715,847
催物費	11,565,000	14,117,973	△ 2,552,973
調査研究費	5,600,000	9,273,841	△ 3,673,841
雑費	935,000	1,059,223	△ 124,223
カレンダー制作費	14,507,000	17,230,131	△ 2,723,131
ショップ原価	4,724,000	7,807,427	△ 3,083,427

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
管理費	34,716,000	37,293,355	△ 2,577,355
役員報酬	4,336,000	5,192,144	△ 856,144
給料手当	18,289,000	16,374,405	1,914,595
臨時雇賃金	0	782,179	△ 782,179
退職給付費用	1,760,000	5,183,513	△ 3,423,513
福利厚生費	2,801,000	3,054,103	△ 253,103
会議費	142,000	333,453	△ 191,453
旅費交通費	298,000	8,723	289,277
交際費	210,000	179,219	30,781
通信運搬費	309,000	190,370	118,630
減価償却費	3,661,000	3,719,188	△ 58,188
消耗什器備品費	34,000	0	34,000
消耗品費	87,000	1,584	85,416
修繕費	434,000	0	434,000
印刷製本費	50,000	7,700	42,300
光熱水料費	721,000	553,995	167,005
諸謝金	1,464,000	1,638,023	△ 174,023
雑費	120,000	74,756	45,244
経常費用計	374,419,000	413,467,488	△ 39,048,488
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 16,430,000	△ 39,988,804	23,558,804
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 16,430,000	△ 39,988,804	23,558,804
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 16,430,000	△ 39,988,804	23,558,804
一般正味財産期首残高	627,387,893	627,387,893	0
一般正味財産期末残高	610,957,893	587,399,089	23,558,804
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	316,350,000	△ 316,350,000
一般正味財産への振替額	△ 69,038,000	△ 69,038,028	28
受取寄付金	△ 69,038,000	△ 69,038,028	28
当期指定正味財産増減額	△ 69,038,000	247,311,972	△ 316,349,972
指定正味財産期首残高	3,500,335,533	3,500,335,533	0
指定正味財産期末残高	3,431,297,533	3,747,647,505	△ 316,349,972
III 正味財産期末残高	4,042,255,426	4,335,046,594	△ 292,791,168

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

公益財団法人五島美術館

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[4,644,850]	[9,521,779]	[△ 4,876,929]
特定資産運用益	[532]	[1,320]	[△ 788]
公益事業収益	[118,713,698]	[110,796,807]	[7,916,891]
受取補助金等	[546,000]	[3,500,000]	[△ 2,954,000]
受取寄付金	[249,038,028]	[69,693,028]	[179,345,000]
雑収	[535,576]	[2,381,289]	[△ 1,845,713]
経常収益計	373,478,684	195,894,223	177,584,461
(2) 経常費用			
事業費	[376,174,133]	[326,111,223]	[50,062,910]
管理費	[37,293,355]	[30,617,776]	[6,675,579]
経常費用計	413,467,488	356,728,999	56,738,489
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 39,988,804	△ 160,834,776	120,845,972
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 39,988,804	△ 160,834,776	120,845,972
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
雑収	[0]	[140,000]	[△ 140,000]
経常外収益計	0	140,000	△ 140,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	140,000	△ 140,000
当期一般正味財産増減額	△ 39,988,804	△ 160,694,776	120,705,972
一般正味財産期首残高	627,387,893	788,082,669	△ 160,694,776
一般正味財産期末残高	587,399,089	627,387,893	△ 39,988,804
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	[316,350,000]	[5,000,000]	[311,350,000]
一般正味財産への振替額	[△ 69,038,028]	[△ 69,038,028]	[0]
当期指定正味財産増減額	247,311,972	△ 64,038,028	311,350,000
指定正味財産期首残高	3,500,335,533	3,564,373,561	△ 64,038,028
指定正味財産期末残高	3,747,647,505	3,500,335,533	247,311,972
III 正味財産期末残高	4,335,046,594	4,127,723,426	207,323,168

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

公益財団法人五島美術館

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	4,644,850	9,521,779	△ 4,876,929
基本財産受取利息	2,132,026	7,818,575	△ 5,686,549
基本財産受取配当	2,512,824	1,703,204	809,620
特定資産運用益	532	1,320	△ 788
特定資産受取利息	532	1,320	△ 788
公益事業収益	118,713,698	110,796,807	7,916,891
展示事業収益	54,027,580	47,626,208	6,401,372
調査研究事業収益	7,573,313	7,787,703	△ 214,390
普及事業収益	16,967,030	13,986,900	2,980,130
文庫事業収益	1,188,625	2,476,115	△ 1,287,490
カレンダー収益	29,161,307	28,496,733	664,574
売店収益	9,795,843	10,423,148	△ 627,305
受取補助金等	546,000	3,500,000	△ 2,954,000
受取地方公共団体補助金	546,000	0	546,000
受取補助金その他	0	3,500,000	△ 3,500,000
受取寄付金	249,038,028	69,693,028	179,345,000
受取寄付金	180,000,000	655,000	179,345,000
受取寄付金振替額	69,038,028	69,038,028	0
雑収益	535,576	2,381,289	△ 1,845,713
受取利息	38,384	705	37,679
雑収益	497,192	2,380,584	△ 1,883,392
経常収益計	373,478,684	195,894,223	177,584,461
(2) 経常費用			
事業費	376,174,133	326,111,223	50,062,910
役員報酬	7,788,216	5,919,408	1,868,808
給料手当	97,304,951	93,867,277	3,437,674
臨時雇賃金	15,843,162	14,977,840	865,322
退職給付費用	30,320,001	2,792,167	27,527,834
福利厚生費	17,864,412	16,427,743	1,436,669
会議費	20,000	12,000	8,000
旅費交通費	2,564,755	563,076	2,001,679
交際費	105,303	63,718	41,585
通信運搬費	3,567,757	4,727,267	△ 1,159,510
減価償却費	67,616,659	68,899,412	△ 1,282,753
消耗什器備品費	2,576,641	1,476,597	1,100,044
消耗品費	2,332,069	1,702,639	629,430
修繕費	5,505,572	5,184,559	321,013
修理費	1,880,173	2,379,103	△ 498,930
印刷製本費	9,056,409	6,922,220	2,134,189
宣伝広告費	6,814,159	6,974,763	△ 160,604
光熱水料費	10,613,403	9,140,107	1,473,296
保険料	1,151,556	894,341	257,215
諸謝金	61,137	133,411	△ 72,274
租税公課	8,704,500	2,400	8,702,100
庭園管理費	6,476,549	5,683,244	793,305
委託費	14,252,307	15,245,565	△ 993,258
展覧会費	14,265,847	15,725,695	△ 1,459,848
催物費	14,117,973	11,700,058	2,417,915
調査研究費	9,273,841	10,566,574	△ 1,292,733
雑費	1,059,223	973,951	85,272
カレンダー制作費	17,230,131	15,178,051	2,052,080

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
ショッピング原価	7,807,427	7,978,037	△ 170,610
管理費	37,293,355	30,617,776	6,675,579
役員報酬	5,192,144	3,946,272	1,245,872
給料手当	16,374,405	16,019,727	354,678
臨時雇賃金	782,179	0	782,179
退職給付費用	5,183,513	477,349	4,706,164
福利厚生費	3,054,103	2,808,490	245,613
会議費	333,453	280,902	52,551
旅費交通費	8,723	5,303	3,420
交際費	179,219	257,516	△ 78,297
通信運搬費	190,370	691,981	△ 501,611
減価償却費	3,719,188	3,937,154	△ 217,966
消耗品費	1,584	4,257	△ 2,673
印刷製本費	7,700	13,596	△ 5,896
光熱水料費	553,995	477,126	76,869
諸謝金	1,638,023	1,621,523	16,500
租税公課	0	2,180	△ 2,180
雑費	74,756	74,400	356
経常費用計	413,467,488	356,728,999	56,738,489
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 39,988,804	△ 160,834,776	120,845,972
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 39,988,804	△ 160,834,776	120,845,972
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
雑収益	0	140,000	△ 140,000
経常外収益計	0	140,000	△ 140,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	140,000	△ 140,000
当期一般正味財産増減額	△ 39,988,804	△ 160,694,776	120,705,972
一般正味財産期首残高	627,387,893	788,082,669	△ 160,694,776
一般正味財産期末残高	587,399,089	627,387,893	△ 39,988,804
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	316,350,000	5,000,000	311,350,000
一般正味財産への振替額	△ 69,038,028	△ 69,038,028	0
受取寄付金	△ 69,038,028	△ 69,038,028	0
当期指定正味財産増減額	247,311,972	△ 64,038,028	311,350,000
指定正味財産期首残高	3,500,335,533	3,564,373,561	△ 64,038,028
指定正味財産期末残高	3,747,647,505	3,500,335,533	247,311,972
III 正味財産期末残高	4,335,046,594	4,127,723,426	207,323,168

正味財産増減計算書内訳表

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

公益財団法人五島美術館

(単位: 円)

科 目	公益事業会計				法人会計	合計
	美術館	文庫	公益共通事業	小計	法人	
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	4,644,850	4,644,850	0	4,644,850
基本財産受取利息	0	0	2,132,026	2,132,026	0	2,132,026
基本財産受取配当	0	0	2,512,824	2,512,824	0	2,512,824
特定資産運用益	490	0	42	532	0	532
特定資産受取利息	490	0	42	532	0	532
公益事業収益	117,477,563	1,236,135	0	118,713,698	0	118,713,698
展示事業収益	54,027,580	0	0	54,027,580	0	54,027,580
調査研究事業収益	7,573,313	0	0	7,573,313	0	7,573,313
普及事業収益	16,967,030	0	0	16,967,030	0	16,967,030
文庫事業収益	0	1,188,625	0	1,188,625	0	1,188,625
カレンダー収益	29,154,672	6,635	0	29,161,307	0	29,161,307
売店収益	9,754,968	40,875	0	9,795,843	0	9,795,843
受取補助金等	546,000	0	0	546,000	0	546,000
受取地方公共団体補助金	546,000	0	0	546,000	0	546,000
受取寄付金	62,134,226	3,451,901	180,000,000	245,586,127	3,451,901	249,038,028
受取寄付金	0	0	180,000,000	180,000,000	0	180,000,000
受取寄付金振替額	62,134,226	3,451,901	0	65,586,127	3,451,901	69,038,028
雑収益	490,492	0	38,384	528,876	6,700	535,576
受取利息	0	0	38,384	38,384	0	38,384
雑収益	490,492	0	0	490,492	6,700	497,192
経常収益計	180,648,771	4,688,036	184,682,276	370,020,083	3,458,601	373,478,684
(2) 経常費用						
事業費	345,252,116	30,921,137	880	376,174,133	0	376,174,133
役員報酬	7,788,216	0	0	7,788,216	0	7,788,216
給料手当	81,660,417	15,644,534	0	97,304,951	0	97,304,951
臨時雇賃金	15,843,162	0	0	15,843,162	0	15,843,162
退職給付費用	24,568,432	5,751,569	0	30,320,001	0	30,320,001
福利厚生費	14,475,613	3,388,799	0	17,864,412	0	17,864,412
会議費	20,000	0	0	20,000	0	20,000
旅費交通費	2,561,414	3,341	0	2,564,755	0	2,564,755
交際費	105,303	0	0	105,303	0	105,303
通信運搬費	3,512,342	54,535	880	3,567,757	0	3,567,757
減価償却費	64,080,345	3,536,314	0	67,616,659	0	67,616,659
消耗什器備品費	2,576,641	0	0	2,576,641	0	2,576,641
消耗品費	2,302,137	29,932	0	2,332,069	0	2,332,069
修繕費	5,267,202	238,370	0	5,505,572	0	5,505,572
修理費	1,665,673	214,500	0	1,880,173	0	1,880,173
印刷製本費	8,271,826	784,583	0	9,056,409	0	9,056,409
宣伝広告費	6,766,969	47,190	0	6,814,159	0	6,814,159
光熱水料費	10,059,408	553,995	0	10,613,403	0	10,613,403
保険料	1,151,556	0	0	1,151,556	0	1,151,556
謝礼金	61,137	0	0	61,137	0	61,137
租税公課	8,661,217	43,283	0	8,704,500	0	8,704,500
庭園管理費	6,476,549	0	0	6,476,549	0	6,476,549
委託費	14,252,307	0	0	14,252,307	0	14,252,307
展覧会費	14,265,847	0	0	14,265,847	0	14,265,847
催物費	14,117,973	0	0	14,117,973	0	14,117,973
調査研究費	8,715,119	558,722	0	9,273,841	0	9,273,841
雑費	1,050,463	8,760	0	1,059,223	0	1,059,223
カレンダー制作費	17,167,421	62,710	0	17,230,131	0	17,230,131
ショップ原価	7,807,427	0	0	7,807,427	0	7,807,427
管理費	0	0	0	0	37,293,355	37,293,355
役員報酬	0	0	0	0	5,192,144	5,192,144
給料手当	0	0	0	0	16,374,405	16,374,405
臨時雇賃金	0	0	0	0	782,179	782,179
退職給付費用	0	0	0	0	5,183,513	5,183,513
福利厚生費	0	0	0	0	3,054,103	3,054,103
会議費	0	0	0	0	333,453	333,453
旅費交通費	0	0	0	0	8,723	8,723
交際費	0	0	0	0	179,219	179,219
通信運搬費	0	0	0	0	190,370	190,370
減価償却費	0	0	0	0	3,719,188	3,719,188
消耗品費	0	0	0	0	1,584	1,584
印刷製本費	0	0	0	0	7,700	7,700
光熱水料費	0	0	0	0	553,995	553,995
謝礼金	0	0	0	0	1,638,023	1,638,023
雑費	0	0	0	0	74,756	74,756
経常費用計	345,252,116	30,921,137	880	376,174,133	37,293,355	413,467,488
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 164,603,345	△ 26,233,101	184,682,396	△ 6,154,050	△ 33,834,754	△ 39,988,804
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 164,603,345	△ 26,233,101	184,682,396	△ 6,154,050	△ 33,834,754	△ 39,988,804
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 164,603,345	△ 26,233,101	184,682,396	△ 6,154,050	△ 33,834,754	△ 39,988,804
当期一般正味財産増減額	△ 164,603,345	△ 26,233,101	184,682,396	△ 6,154,050	△ 33,834,754	△ 39,988,804
一般正味財産期首残高	△ 1,692,391,541	△ 106,824,919	2,492,727,624	693,511,164	△ 66,123,271	627,387,893
一般正味財産期末残高	△ 1,856,994,886	△ 133,058,020	2,677,410,020	687,357,114	△ 99,958,025	587,399,089
II 指定正味財産増減の部						
受取寄付金	16,350,000	0	285,000,000	301,350,000	15,000,000	316,350,000
一般正味財産への振替額	△ 62,134,226	△ 3,451,901	0	△ 65,586,127	△ 3,451,901	△ 69,038,028
受取寄付金	△ 62,134,226	△ 3,451,901	0	△ 65,586,127	△ 3,451,901	△ 69,038,028
当期指定正味財産増減額	△ 45,784,226	△ 3,451,901	285,000,000	235,763,873	11,548,099	247,311,972
指定正味財産期首残高	931,090,323	119,892,829	2,485,298,540	3,536,281,692	△ 35,946,159	3,500,335,533
指定正味財産期末残高	885,306,097	116,440,928	2,770,298,540	3,772,045,565	△ 24,398,060	3,747,647,505
III 正味財産期末残高	△ 971,688,789	△ 16,617,092	5,447,708,560	4,459,402,679	△ 124,356,085	4,335,046,594

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券等の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法(定額法)によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価は、移動平均法に基づく原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

建物、什器備品は定額法により減価償却を行っている。
ただし、平成22年3月31日以前に取得した建物、什器備品は公益法人会計基準(平成20年4月11日 改正平成21年10月16日)適用の前事業年度末の帳簿価額を取得原価とみなし、残存耐用年数(新規に取得した場合の耐用年数から経過年数を控除した年数)による定額法により減価償却を行っている。

(4) 引当金の計上基準

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。
なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等は、税込方式により会計処理を行っている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基本財産)				
土地	1,139,685,568	0	0	1,139,685,568
建物	1,015,015,504	0	69,051,932	945,963,572
立木	1,000,000	0	0	1,000,000
美術品	1,149,552,577	16,350,000	0	1,165,902,577
古典籍	133,700,570	0	0	133,700,570
什器備品	490,003	0	0	490,003
投資有価証券	315,443,900	4,000,000	4,220,247	315,223,653
小計	3,754,888,122	20,350,000	73,272,179	3,701,965,943
(特定資産)				
積立預金	66,000,000	0	66,000,000	0
施設修繕積立預金	0	300,000,000	0	300,000,000
投資有価証券	0	66,000,000	0	66,000,000
小計	66,000,000	366,000,000	66,000,000	366,000,000
合計	3,820,888,122	386,350,000	139,272,179	4,067,965,943

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
(基本財産)				
土地	1,139,685,568	1,139,685,568	0	0
建物	945,963,572	945,963,572	0	0
立木	1,000,000	1,000,000	0	0
美術品	1,165,902,577	1,161,283,891	4,618,686	0
古典籍	133,700,570	133,700,570	0	0
什器備品	490,003	0	490,003	0
投資有価証券	315,223,653	0	315,223,653	0
小計	3,701,965,943	3,381,633,601	320,332,342	0
(特定資産)				
施設修繕積立預金	300,000,000	300,000,000	0	0
投資有価証券	66,000,000	66,000,000	0	0
小計	366,000,000	366,000,000	0	0
合計	4,067,965,943	3,747,633,601	320,332,342	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	2,439,289,950	1,493,326,378	945,963,572
建物(その他固定資産)	7,945,300	601,170	7,344,130
什器備品(基本財産)	42,126,653	41,636,650	490,003
什器備品(その他固定資産)	89,211,166	84,558,577	4,652,589
ソフトウェア	7,381,908	7,285,698	96,210
合計	2,585,954,977	1,627,408,473	958,546,504

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
投資有価証券	381,223,653	584,635,492	203,411,839
合計	381,223,653	584,635,492	203,411,839

6. 引当金の増減額及びその残高

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	5,609,668	35,503,514	20,855,200	0	20,257,982

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
文化資源活用事業費補助金	東京都教育委員会	0	546,000	546,000	0	-
合計		0	546,000	546,000	0	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	69,038,028
合計	69,038,028

9. その他

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の一部を運用益によって賄うため、債券、株式により資産運用する。
 なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券、株式であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③ 市場リスクの管理

株式については、時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

附属明細書

基本財産の明細、特定資産の明細及び引当金の明細については財務諸表の注記に記載しているため、附属明細書への記載を省略する。

附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項はない。

令和6年5月30日

監査報告書

私たち監事は、令和5年度における公益財団法人五島美術館の業務執行状況および会計帳簿並びにこれに関する資料につき監査いたしました。

その結果、正味財産増減計算書、貸借対照表およびその附属明細書並びに財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況および財産状態を正しく表示していると認めます。

また事業報告の内容は真実であると認めます。

その他、理事の職務状況に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事項はないと認めます。

公益財団法人 五島美術館

監事 畔柳信雄 

監事 島本武彦 